

## 7. 病院群の構成等

様式A-10別表

基幹型病院の名称（所在都道府県）：高岡市民病院（ 富山県 ）

基幹型病院			協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム			
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員	
富山県	高岡医療圏	高岡市民病院 (病院施設番号:031112)		富山県	富山医療圏		富山県立中央病院 (病院施設番号:030318)		富山県	砺波医療圏		独立行政法人国立病院機構北陸病院 (病院施設番号:031575)		高岡市民病院初期臨床研修プログラム	4	
				富山県	富山医療圏		国立大学法人富山大学附属病院 (病院施設番号:030319)		富山県	高岡医療圏		富山県高岡厚生センター (病院施設番号:032974)				
				富山県	高岡医療圏		厚生連高岡病院 (病院施設番号:030322)		富山県	高岡医療圏		医療法人社団高陵クリニック (病院施設番号:032979)				
				富山県	砺波医療圏		南砺市民病院 (病院施設番号:031063)		富山県	高岡医療圏		独立行政法人地域医療機能推進機構高岡ふしき病院 (病院施設番号:096858)				
				石川県	石川中央医療圏		金沢医科大学病院 (病院施設番号:030327)		岐阜県	飛騨医療圏		国民健康保険飛騨市民病院 (病院施設番号:031644)				
				石川県	石川中央医療圏		金沢大学附属病院 (病院施設番号:030328)		富山県	高岡医療圏	追加	もり内科クリニック (病院施設番号:240001)		○		
				石川県	能登北部医療圏		公立宇出津総合病院 (病院施設番号:050035)					(病院施設番号: )				
				石川県	能登北部医療圏		市立輪島病院 (病院施設番号:035123)					(病院施設番号: )				
							(病院施設番号: )					(病院施設番号: )				

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

- ・富山大学附属病院、金沢医科大学病院、金沢大学附属病院は北陸の大学病院であり、研修医が各診療科で最先端の臨床研修を行うことが可能であるため。
- ・独立行政法人国立病院機構北陸病院は、心神喪失者等医療観察法で述べられている厚生労働大臣が指定した北陸で唯一の医療機関となっており、精神科専門医を目指す研修医にとって有益な研修施設と位置付けられるため。
- ・富山県立中央病院は、ドクターヘリを活用した研修を行うことが可能な医療機関であり、救命医を目指す研修医にとって有益な研修施設と位置付けられるため。
- ・南砺市民病院は、へき地・離島等を含めた医師不足地域における地域医療研修が可能であるため。
- ・公立宇出津総合病院と市立輪島病院は、地域に密着した医療を提供しており、医療のみならず介護、福祉、予防との連携を含む、地域包括ケアの実践について学ぶことができるため。
- ・飛騨市民病院は、超高齢化地域であり医療のみならず介護、福祉、予防との連携を含む、地域包括ケアの実践について学ぶことができるため。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。